

## ◆平成30年7月3日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- ティマル市からデイモン市長ら5名が来恵している。7月5日まで滞在するため、関係部署においてはよろしく対応願いたい。
- サッカーのワールドカップが開催中です。日本代表の西野監督やスタッフは、選手や相手チームを分析し、今回の戦績に成果が出たと聞いている。私達が仕事をする際も同様に、課題等の解決に向け、様々な視点から分析しアプローチするよう意識していただきたい。
- 例年6月時点の人口は前月と比較すると減少傾向であるが、今年は69,634人と21人増加した。今後も人口増加に繋がる、人が集まるようなまちづくりを進めていきたい。

### 2. 議事

#### (1) LGWANの全庁停止について【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 7月7日に予定していた作業は延期となった。

#### (2) 北海道大学公共政策大学院による「恵庭フィールドワーク研究発表」開催について【企画振興部】

##### ◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 毎年開催している北海道大学大学院の研究生による「恵庭フィールドワーク研究発表」を開催する。  
【開催日時】7月30日（月）15時～17時  
【場 所】議場

#### (3) 管理職による早朝・夜間不法投棄監視パトロール及びポイ捨て防止啓発運動の実施について（依頼）【生活環境部】

##### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 毎年開催している管理職による不法投棄監視パトロール及びポイ捨て防止啓発運動を実施する。

#### (4) 平成30年度 歩くことを通したまちづくり事業実施要領について 【保健福祉部】

##### ◎資料に基づき、保健福祉部長説明

- 歩くことを通し市民の健康増進、地域の繋がり推進を目指した、様々なイベントを7月から10月までの間実施する。
- 市内の花や緑の中を歩く「えにわ花ウォーク」やお笑いコンビ・オクラホマやタレントの木村愛里氏をゲストに迎え、歩くことが楽しくなる仕掛けとして「えにわウォークラリー2018」を開催する。
- 「えにわ健康チャレンジ」と題し、休憩や健康情報が得られる「まちなか休憩所」を昨年より7か所増設し、合計35か所設置する。北海道文教大学、市民活動団体と連携し、スタンプラリーを今年も実施し、スタンプを5つ集めると市オリジナルの景品を進呈する。

#### (5) 平成30年度 早寝 早起き 朝ごはん！“親の職場見学デー”の実施について（依頼）

##### 【教育部】

- ◎資料に基づき、総務部長説明

○子どもたちの生活リズムが乱れがちになる夏休み期間中の小中学生を対象に、職員の職場と仕事を見学する「親の職場見学デー」を実施する。

【開催日】 8月1日（水）8時30分～10時00分

【提出期限】 7月18日（水）

### 3. その他

#### 【生活環境部長】

◎COOL BIZのポスター掲示について

6月から9月までの期間中、各公共施設において周知ポスターを掲示していただきたい。

#### 【経済部長】

◎めぐみの庭めぐりの開催について

- ・地方創生推進交付金事業の一環として、市民や市外の人を対象に恵み野のまちを循環バスで巡る「めぐみの庭めぐり」を実施する。
- ・今年度は開催時期を花の最盛期に合わせ開催する。参加料は500円。
- ・バスは30分間隔でまわる「循環」、60分間隔でまわる「快速」、恵庭駅と恵み野駅を結ぶ「シャトル」の3種類のバスコースを用意する。

#### 【総務部長】

◎恵庭市戦没者追悼式について

7月8日（日）10時より市民会館大ホールで恵庭市戦没者追悼式を挙げる。

### ◆平成30年7月17日開催庁議◆

#### 1. 市長挨拶

- 天候が優れず、農作物の状況が心配なところである。やっと日が出てきており、今後の農作物の成長に期待している。
- 総務省の「自治体戦略2040構想研究会」の第一次報告で、2040年までの子育て・教育などの個別課題や自治体行政の課題整理などの方向性について公表された。
- 報告では2040年には各自治体において人口減少に伴う税の減収、財政の縮減、職員数の減少が言われており、今後、中核市と近隣自治体が役割分担し、サービスの質を低下させない体制づくりの検討が必要となる。また2040年は団塊世代の子どもたちが定年を迎える時期であり、その世代は正規職員が少ない時代といわれ、所得の少ない世代への対応等について問題意識を持たなければならない。
- ICTやAIを活用できる業務は、活用を前提とし自治体行政を展開する必要がある。また、2040年頃は現在の若い世代の職員が先頭となり、行政を進めていくことになることから、今から推進体制について考えていただきたい。

#### 2. 議事

##### (1) 職員の服務規律の確保について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

○職員の服務規律の確保について改めて注意喚起いただきたい。

(1) 職務執行の際の身分証明証の常時携行と名札の着用

(2) 窓口・電話対応の際、親切・丁寧な対応を心がけ、市民サービスの向上に努める

(3) お中元等の取扱いについては、例年どおりとなるが充分留意されたい。

○夏季休暇の取得について、連続した休暇取得に努めるとともに、外出の際には市民から疑惑や不信を招くような行為を厳に慎むこと。

## (2) 職員研修の推進について【総務部】

### ◎資料に基づき、総務部長説明

○職員の各種研修は人材育成基本方針に基づき行っており、自己研鑽やスキルアップを図っている。このうち「OJTによる能力発揮の支援」についての具体的方策として「OJT計画（職員育成計画）」を試行として実施し、8月末までに成案とする予定である。

○全課長職を対象とした「平成30年度OJTトレーナー研修」を開催する。

【開催日】8月2日（木）

【報告期日】7月27日（金）

○職員育成計画においてOJTを主体とし、職場外研修であるOff-JTも含めた計画作成を考えている。

## (3) 平成30年度ライトダウンキャンペーンの実施報告について【総務部】

### ◎資料に基づき、総務部長説明

○環境省の実施するライトダウンキャンペーンに参加し、6月21日（木）、7月6日（金）に全庁的な定時退庁及び18時からのライトダウン（一斉消灯）を実施した。

	6月21日（木）	7月6日（金）
実施施設	37施設	36施設
非実施施設	50施設	51施設

○本庁舎でのライトダウンの実施について、両日ともに5課で消灯の実施ができなかった。

消灯できなかった理由は、突発的業務やイベント準備等によるものである。

## (4) (仮称) 恵庭市人材確保計画の策定及び庁内検討委員会の設置について【経済部】

### ◎資料に基づき、経済部長説明

○企業の人材の確保に向け、「(仮称) 恵庭市人材確保計画」を策定する。計画期間は恵庭市総合計画の期間に合わせ平成30年度から平成32年度の予定である。

○策定に際し、外部委員を入れた検討委員会の設置を予定している。

(市長)

様々な経済界の会合において人手不足の話が出ており、工業団地を新たに造成して誘致しようとしても、人材の確保が課題となってくる。本計画は保育や介護の現場の人手不足を含めた市内全体での人材確保の計画となる。道内で人材確保に係る計画を策定するのは本市が初めてとなる。今後、ハローワーク等の様々な機関の協力を得ながら、計画を策定していきたい。

## (5) 日本台湾祭り in 北海道の開催について【経済部】

### ◎資料に基づき、経済部長説明

○日本と台湾の相互理解の促進や日台関係の更なる発展を目的とした「日本台湾祭り」が北海道で初めて開催される。当日は台湾料理やアトラクションなどが楽しめる。恵庭市には恵庭日台親善協会があり、関係性が深い国であるため、ぜひ参加いただきたい。

【開催日時】 7月28日（土） 12時～21時

7月29日（日） 10時～18時

【開催場所】 札幌市北3条広場（アカプラ）

### （6）2018年札幌大通「THEサッポロビヤガーデン」市町村PRのご案内【経済部】

#### ◎資料に基づき、経済部長説明

○札幌大通公園会場にて「THEサッポロビヤガーデン」が開催され、道内の各市町村を応援する「ふるさと応援PR」を日替わりで実施する。今年は花の寄せ植えコンテストを開催する。

【開催日時】 8月1日（水） 17時10分～17時30分（20分間）

【開催場所】 札幌大通公園西8丁目

### 3. その他

#### 【経済部長】

◎第69回恵庭市畜産共進会の開催中止について

イベント情報等で開催案内をしていたが、長雨の影響により、止むなく中止となった。

◎農作物の作況について

先週、JA道央と合同で近隣自治体の作況状況を視察した。作況は、葉物が日照不足により葉が黄色くなってしまい、一部収量が低下している。また水田は大きな影響はないが、芋や豆類が成長不良の状況である。

#### 【子ども未来部長】

◎えにわ子育て応援隊の発会について

7月10日（火）に「えにわ子育て応援隊」の発会式を行い、正式に応援隊が設立した。

発会式当日は82の事業者が出席した。

＜子育て応援隊＞	一般会員	： 86 団体	
	えにわっこサポートカード協賛店	： 53 店舗	
	えにわっこ応援タクシー	： 4 社	
	恵庭子育て応援企業受賞企業	： 5 社	合計 148 事業者